

優秀賞（山口新聞社賞） ママボランティア PLUMMA

代表者 上野 憲子（子育て分野／下関市）

活動の動機・目的

つどいの広場 梅光ほっとみーる（梅光多世代交流支援センター）を利用しているママで立ち上げた。子育てしながらできることはないか？子育て中だからできることがあるのではないかと、ママボランティアを発足させた。

子どもを持つ親同士、様々な悩みを共有することで、一人で子育てしている不安や不満を少しずつでも解消していく。「子育て中でも、子育て中だからこそ出来ることがある」との思いから、常に子育て中の親子目線で活動をしている。

活動の内容

子ども向けの企画（一般にも募集）

①公園であそぼう・・・隔月開催。

「深坂の森で川遊び&ピザ作り」「ひこつとらんど（西山海水浴場）」「園芸センター」等。

②えほん倶楽部・・・月1回、ふくふく子ども館、川中公民館にて開催。

我が子と一緒に絵本を楽しみながら、読み方等を勉強し、皆の前で絵本お話を実施。

③ぷらんぱ（お父さんボランティアグループ）とあそぼう・・・2か月に1回程度。

「体を使ってあそぼう！」・・・大きなトランポリン、段ボールキャタピラー、水遊び等。

④ハロウィン仮装パーティー、クリスマスパーティー—芸大会。

⑥ふくふくフェスタ出演。クリエイティブステージで、「うたってハッピー♪」

母親向けの企画（一般にも募集）

①こあらうんじ・・・月1回 環境みらい館で開催。

○メイク講座、廃油でエコキャンドルづくり、ファイナンシャルセミナーの話等。

○幼稚園情報交換会開催。座談会形式で、在園ママを囲んで幼稚園のイマを聞く。

○トイレトレ相談会、ママ友名刺（世界に一つだけの手作り名刺）交換会等。

②親子防災安全教室

行政の方をお呼びして、ハザードマップで、危険さを自覚したり、避難のタイミング等を学習。

③ゆるすてっぷ・・・月1回実施。お母さんたちの女子力向上をめざす。手芸を主に開催。

④運営会開催（月1回定例）。イベント準備や報告を行いながら、スタッフ同士の共有理解を図っている。

⑤PLUMMA通信発行（月1回／イベントお知らせと報告等）。

子育て情報誌『楽ママ』発行（年2回／今周りの母親が気になっていることや、他県の子育て情報等）。

これからめざしたいこと

○子育て支援はいろいろな所でされているが、母親を助けていきたい。母親目線でお母さんたちの楽しみを企画し、お母さんたちが楽しめたり、あわせて子どもたちが楽しくなるようにしていきたい。

○今後も子育て真っ只中で、子育ての悩みをたくさん抱えている母親、遊び場に困っている子どもたちとともに、子育てを楽しむために、自分たちにできることを考えて実施していきたいと思う。



「こあらうんじ
家族の夢を叶えるお金の話」



「こあらうんじ
幼稚園情報交換会」